

オンデマンドセミナー (録画配信)

『公益法人の皆様が知るべき資産運用の基本』



- ◆ 視聴期間 2026年7月15日(水)0:00~8月14日(金)23:55まで
- ◆ 視聴時間 約6時間(期間内ならいつでも、何度でも、途中からでも、ご自宅で帰宅後や休日でも視聴可能。時間が取れない方は1.5~2倍速での視聴も可能。)
- ◆ 定員 50名(先着順)
- ◆ 受講料 会員 11,000円(税込価格)
非会員 16,500円(税込価格)

※ 同一法人で複数名の申込をされる場合の受講料は、上記金額×人数分となります。



本セミナーは本年6月5日(金)と6月19日(金)の2回シリーズとして配信したオンラインセミナーを同時収録して編集した内容となります。録画配信ですので会場へ出向く費用や時間がかからないお手軽なセミナーです。

国内金利上昇、物価高等の影響を受ける公益法人にとって、今、知るべき、資産運用の基本セミナーです。金融環境が変化し、高度化する中で今一度、金利とは何か、債券とは何かという基本に立ち返りつつ資産運用の本質に触れていきます。現状のような投資環境下での資産の守り方、ガバナンス体制の築き方についてもお伝えします。

全く金融知識がない方にも丁寧に説明いたします。ご質問はアンケートにご記入いただいて、後日講師よりお答えいたします。

是非この機会にご受講をお待ち申し上げます。



* 講義内容 *

第1部「資産運用における基本、特に債券運用について」

投資の基本、債券とは何か、債券の種類、債券の見方、金利上昇時の債券運用、債券の仕組み、債券の手数料、資産運用のリスクを管理するとは、債券運用のメリット・デメリット、債券運用のメリット・デメリット、為替とは、為替ヘッジとは

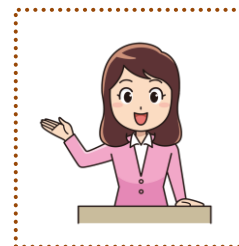
第2部「現状の環境下における公益法人の資産運用に必要な知識」

公益法人における資産運用の目標利回り設定、債券運用にプラスすべき運用とは、国から示された資産運用ガバナンスモデルとは、ポートフォリオ運用とは、預金・貯金とは?(金銭信託・仕組み預金含む)、株式・不動産投資とは、インフレに備えるには、公益法人の資産運用における制約とは何か、公益法人に適した金融商品とは、基本財産における債券運用以外の運用について、保有資産の買替について、母体企業の株式について、投資家側にあるリスク

* 講師紹介 *

栗津 久乃 先生 インディペンデント・フィデューシャリー株式会社
マネージング ディレクター

早稲田大学大学院ファイナンス研究科卒。東京三菱銀行入行、三菱UFJ銀行を経て、長年にわたり顧客本位の資産運用業務に携わる。現在は、インディペンデント・フィデューシャリー(株)に参画し、独立公平な立場より、公益法人・学校法人に対して投資助言を行っている。



受講ご希望の際は協会ホームページからまたはFAXをお願いします。ご不明な点等ございましたら、(公財)公益法人協会事務局セミナー担当(TEL:03-6824-9874)まで遠慮なくお問合せ下さい。

